

◆「学界情報 国際会議レポート」の記事募集のお知らせ◆

産業応用部門ニュースレターにおいて掲載しております「学界情報 国際会議レポート」では、多くの皆様に国際会議をご紹介いただくことを目的とし、国際会議レポートを下記の要領で公募させていただくことになりました。皆様のご応募をお待ちしております。

公募対象：原則として電気学会会員とします。

公募方法：電子メールにて、下記送付先に数行程度の会議紹介文を送付してください。

送付先(記事公募共通アドレス)：iaedit(at)iee.jp

掲載可否：産業応用部門編修広報委員会で審議の上、掲載の可否をご連絡します。ただし、掲載原稿の著作権は学会に帰属し、文責は投稿者が負うものとします。

掲載先：産業応用部門ホームページ、または産業応用部門ニュースレター（ニュースレターは原則、1ページ）

公募期間：国際会議開催前、または開催後1ヵ月まで

編集後記

桜が満開となる季節になりました。4月は環境が一新する時期であり、会員の皆様方におかれましても真新しい

気持ちで学業や仕事に邁進されていることかと存じます。

今月号のニュースレターでは、巻頭言として芝浦工業大学豊洲キャンパスで開催される平成22年産業応用部門大会の実行委員長である下村先生（芝浦工業大学）よりご挨拶を頂きました。「快適な都市生活と地球環境の調和を考える」と題したテーマの下、地域に開かれた数々の興味深い企画が予定されているとのご紹介がありました。皆様奮ってご参加頂ければと思います。

技術開発レポートは、フィルム基板アモルファスシリコン

太陽電池に関して、富士電機ホールディングスの稲員様からご紹介頂きました。太陽光を有効に利用するために用いるタンデム構造や、プラスチックフィルム基板を用いた変換効率に優れたテクスチャー形成法に関してご執筆頂きました。

研究グループ紹介では、サレジオ工業高等専門学校の山下先生に研究室をご紹介頂きました。風力や波力などの自然エネルギーを効率的に利用するために使用する、新しい発電装置に関する研究についてご執筆頂きました。

最後になりましたが、年度末のご多忙にもかかわらず、本号作成において各記事をご執筆いただきました皆様、ならびに編集作業を頂きました担当委員の皆様に厚く御礼申し上げます。

エディタ 萩原 誠(東京工業大学)

※ 本文中の E-mail アドレスをご利用になる場合には、“(at)”を“@”に置き換えて下さい。